

## 平成 23 年度 主な実施予定事業

## ■商工振興拠点施設の開設

商工振興支援の拠点施設として、「八尾市立中小企業サポートセンター」及び「八尾商工会議所新会館」の合築施設が 5 月 2 日に開設する。

同施設内には、産業政策課、農業委員会事務局も入居。

## 【八尾市立中小企業サポートセンターの概要】

支援室 《利用時間》平日 9:00～17:00	中小企業の研究・技術開発、製品開発、経営革新、情報化など多様なニーズに対応するため、多彩な専門分野のコーディネーターを配置し、課題解決に向けたきめ細かなサポートを行う。 また、インキュベートルーム入居者に対して、技術・経営面のノウハウなど総合的なアドバイスを行う。
インキュベートルーム 《利用時間》平日 9:00～21:00 *時間延長、休日利用可能	八尾市内での創業を支援するため、起業後 5 年未満の中小企業者等に対して、オフィススペースを貸し出す。
セミナールーム (多目的室) 《利用時間》平日 9:00～21:00	中小企業者向けのセミナーや勉強会を開催するほか、中小企業者等への貸し出しを行う。

\*インキュベートルーム、セミナールーム（多目的室）は有料

\*多目的室については、当分の間、青少年センター学習室としての利用になる。

## ■商工振興拠点施設にて実施予定の主な事業

## ●産業政策検討事業

学識経験者や市民、商工業者からなる産業振興会議を引き続き活用し、新たな課題に対応した施策展開を検討します。

産業集積の維持・発展のため、平成 22 年度に実施した工場立地現況調査の結果を踏まえ、住工混在問題解決への取組みを行います。

また、平成 21 年度に実施した商業施設充足度調査結果を踏まえ、買物不便地域対策に取り組めます。

## ●産業情報提供事業

新たな商工会議所との合築施設において展開される融資や様々な補助制度、相談機関等といった産業施策情報について、産業情報 Web サイトによる情報発信や冊子の作成により周知を図る。

さらには新たに情報配信員を配置して市内中小企業へ広く且つきめ細やかに提供するとともに、操業環境や立地意向など企業側のニーズ把握にも努めることによって、今後の産業施策の方向性を探るとともに、新たな施設の利用促進を図る。